

パフォーマンスハイライト

2017年3月期～2019年3月期 3年間の総括

 <p>連結決算： 調整後EPS*1 3年間の年平均成長率 (CAGR) 15.5%</p> <p>2016年3月期決算で定めた 中期経営方針における目標 「調整後EPSの3年CAGR 一桁後半」を大幅に超過</p>	 <p>HRテクノロジー事業： 米ドルベース売上*2 約4倍の伸長</p> <p>2016年3月期実績の 7.7億米ドルと比較し、 2019年3月期は約4倍の 29.4億米ドル</p>
 <p>メディア& ソリューション事業 ほぼ全ての主要分野で 国内 No. 1 の 売上収益</p>	 <p>人材派遣事業 売上収益の規模は世界 第5位*3</p> <p>生産性向上に取り組み、 EBITDA マージンを向上</p>

直近の実績

 <p>グローバルな 事業体制： 60か国以上で サービス展開</p> <p>世界中で45,000人以上*4 の従業員</p>	 <p>2019年3月期 ROE: 19.3% 目安とする15%を上回る</p>	 <p>詳細はP32をご覧ください</p> <p>グループ全体の女性管理職比率*8： 41.7%</p> <p>グループ全体で管理職におけるダイバーシティ の推進を継続して実施</p>
 <p>2019年3月期 連結売上収益 約2兆3,107億円 前年同期比+6.3%</p> <p>連結EBITDA*5 約2,932億円 前年同期比+13.5%</p>	 <p>詳細はP41をご覧ください</p> <p>HRテクノロジー事業 月間ユニークビジター数 Indeed 2億5,000万人以上*6 Glassdoor 6,000万人以上*7</p>	 <p>詳細はP54をご覧ください</p> <p>約1,000件の新規事業を Ringに起案*9</p> <p>Ring: リクルートグループの新規事業提案制度</p>
 <p>詳細はP84をご覧ください</p> <p>CO₂排出量: 約42%削減*4 2009年3月期比</p> <p>目標: 2009年3月期のCO₂排出量を基準に 2021年3月期までに25%削減</p>	 <p>詳細はP50をご覧ください</p> <p>Airレジ: アカウント数 42万超</p> <p>多様な業務支援機能と連携可能なPOSレジ 登録アカウント数42.2万*9</p>	

*1 調整後EPS: 調整後当期利益 / (期末発行済株式総数 - 期末自己株式数)
 ・調整後当期利益: 親会社の所有者に帰属する当期利益 ± 調整項目 (非支配持分帰属分を除く) ± 調整項目の一部に係る税金相当額
 ・調整項目: 企業結合に伴い生じた無形資産の償却額 ± 非経常的な損益
 *2 現地決算数値であり、IFRSに基づく当社連結決算数値に含まれる数値とは異なります

*3 出典: SIA (Staffing Industry Analysts), "Largest Global Staffing Firms 2018"
 *4 2019年3月末時点 *5 EBITDA: 営業利益 + 減価償却費及び償却費 ± その他の営業収益・費用
 *6 Google Analyticsに基づく2019年4～6月における月間平均数 *7 Google Analyticsに基づく2019年4～6月におけるピーク数
 *8 2019年4月時点 リクルートホールディングス、全SBU統括会社及び各SBU配下の主要子会社にて集計。部下を持つすべての管理職
 *9 2019年6月末時点